

平成21年度第11回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成22年2月5日(火) 18:20~21:00

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟3階・大会議室

[参加者] 14名:上原弘美(患者)、三木雅貴(患者の遺族)、宮城春代(沖縄県看護協会)、田山未知(敬愛会中頭病院)、喜納美津男(きなクリニック)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、友利健彦(北部地区医師会病院)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、栗山登至(アドベンチストメディカルセンター)、笹良剛史(南部病院)、上田真(沖縄県立中部病院)、足立源樹(那覇市立病院)、増田昌人(琉大病院)

[欠席者] 5名:浜崎盛康(琉大)、島袋恭子(敬愛会中頭病院)、安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、棚原陽子(琉大病院)、中村聖哉(琉大病院)

[陪席者] 4名:佐藤聡美(豊見城中央病院)、薬師崇(琉大病院)、高良聖治(琉大)、松澤智子(琉大病院)

<報告事項>

1. 「平成21年度第10回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について
平成21年度第10回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 「第3回沖縄県緩和ケア研修会2009」について
時間の都合により、報告は省略。
3. 「Peaceフォーラム報告 新モジュール」について
笹良委員より、資料に基づき、1月16日東京で開催された「Peace指導者フォーラム」に参加しての報告があった。
都道府県によってはオリジナルのプログラムで研修会を行っているところがあるとのこと。
静岡県では、エキスパート用のより深い内容のプログラムを組んでおり、また、他の県では、研修会プログラムを統一しているところもある。

<協議事項>

1. 普及広報ワーキンググループの進捗状況について
・三木委員より、資料に基づき、「地域発：がん対策市民協働プログラム」の具体案説明があった。一般生活者を対象とし、がんについての分かり易い情報を冊子等、なんらかの形で発信していく予定。

・上原委員より、緩和ケア部会がリレーフォーライフ参加時に発生するブース料を、特別に無料にしてもらえるとの報告があった。
相談ブースの他に、メインステージでの講演会を行ってはどうかとの提案があった。

2. 離島における研修ワーキンググループの進捗状況について

研修会協力者によって、「沖縄県緩和ケア研修会 2009（宮古島）」の事前打ち合わせが行われた。

増田委員より、主催が「日本緩和医療学会」から、「沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」に移行したとの報告があった。

3. 調査ワーキンググループの進捗状況について

時間の関係により、協議と報告は省略。

4. アメリカ老年学会 高齢者の持続痛ガイドラインの紹介について

上田委員より、資料に基づき、アメリカ老年学会 高齢者の持続痛ガイドラインの紹介について報告があった。

5. 今年度事業計画の評価と次年度事業計画の検討について

今年度事業計画の各責任者によって、次回部会までにそれぞれの評価および、次年度の事業計画を検討することが承認された。

6. 次回開催日について

次回の部会は平成22年3月2日（火）18：20～開催されることが承認された。